

産 業 建 設 常 任 委 員 会 報 告 書

会 議 日 時	平成 2 3 年 6 月 1 6 日 (木) 9 時 3 0 分 ～ 1 7 時 0 0 分			
会 議 場 所	●議員控室 ○委員会室 ●現地 (場所：地内) ○			
出 席 者 数	委員 7 名のうち出席者 6 名			
出 席 委 員	委 員 長	堀 本 伸 一	委 員	森 健 吉
	副委員長	竹 内 常 喜	委 員	岡 峯 久 雄
	委 員	槇 野 章	委 員	
	委 員	津 野 吉 得		
欠 席 委 員	委 員	橋 本 隆 成		
事 務 局	局 長	田 辺 卓		
説 明 者	建設課長	佐 竹 一 夫		
	建設課	宮 本 彰 一		
傍 聴 者				
付 議 事 件	陳情の精査 6 件 別途資料付			
	陳情の継続の精査 3 件			
	議員視察研修協議事項			
	農業委員会との合同研修意見交換会協議			
審 査 ・ 調 査	陳情 2 3 - 1 0			
	件名：「仁井田小学校運動場から町七区踏切までの道延長を要望する陳情書」の件			
	現地調査：平成 23 年 6 月 16 日（地区代表者の説明受ける）			
	＜委員会の意見要＞			
	人家がない事で生活道としての認可が難しい事、さらに JR 線路に接する場所は山			
	手側が急峻であり、工事をしてでも難行する。近くは国道が通っているなど日常生活			
	に急を要する状況には無いと判断するもの。			
	審査結果：不採択（全員一致）			
	陳情 2 3 - 1 1			
	件名：「志和の主要生活兼農道を町道に認定等の要望書」の件			
	現地調査を行い地区代表者の説明をうける。			
	＜委員会の意見要＞			

会 議 日 時	平成23年6月16日（木） 9時30分 ～ 17時00分
審査・調査	起点、終点が県道に接しているものの、一帯は田畑であり人家はない等、町道の認定基準に満たない。むしろ、農道としてより良い補助事業を活用すべきである。
	（農業確立総合支援事業等）いずれにしても道中が狭いことから、農地の基盤整備事業の取組を計画すれば広い幅の農道が整備されるなど、現況では町道認定は難色を示す結果である。
	審査結果：不採択（全員一致）
	陳情23-12
	件名：「町道古市線への消防・救急車両の進入可能な町道改良対策の陳情書」の件
	現地調査を行い、地区代表者の説明をうける。
	<委員会の意見要>
	地域の事情は十分理解はするが、改良を行うには住家の用地が必要であり、地域の合意を得ても財政的にも現段階では難しい。用地提供が可能な所に交通車両の待避所を造るのが望ましい等、救急車両が進入出来る道路幅を確保する取組は、色々な事情を踏まえ難しいとの意見である。
	審査結果：不採択（全員一致）
	陳情23-14
	件名：若井川地区内農道の町道昇格について（要望）の件
	現地調査を行い地区代表者の説明をうける。
	<委員会の意見要>
	迂回路としても現状で十分であると判断する事、人家がなく生活道でない事、日常の利用度は高くても他の地域にも同等の要件である陳情・要望は多く、特例的な取扱いはいできない等の見解で一致した。
	審査結果：不採択（全員一致）
	陳情23-16

会 議 日 時	平成23年6月16日（木） 9時30分 ～ 17時00分
審査・調査	件名：若者定住促進住宅下呉地団地を公営住宅と同じ扱いとする要望書の件
	現地調査：なし
	<委員会の意見要>
	該当する地域が窪川、十和である事、条例の精査等を必要とする事で今回は継続
	扱いとするもの。
	審査結果：継続（全員一致）
	継続審査の結果
	23年3月定例会にて付託を受けた陳情で継続審査とした3件の陳情を精査し次
	のとおり結果を出した。
	陳情23-1
	件名：災害対策工事についての陳情書（戸川）
	現地調査：なし
	<審査意見>
	町道に認定され、陳情内容が果たされたため、今回不採択の取扱いとしたもの。
	（不採択）全員一致
	陳情23-5
	件名：中山間地域の衰退と獣害対策の中長期的継続を求める要望書（桧生原）
	現地調査：なし
	<審査意見>
	（継続）全員一致
	陳情23-7
	件名：生活道路を町道認定の要望書（金上野）
	<審査意見>

会 議 日 時	平成23年6月16日（木） 9時30分 ～ 17時00分		
審 査 ・ 調 査	片坂バイパスの計画を見込んでいたが、不透明なことから一部の改良でも取り組む必要があると判断し今回、採択とした。		
	（採択）全員一致		
反 対 意 見	反対意見なし		
報 告 日	平成23年6月17日（金）	委 員 長 署 名	堀本 伸一